

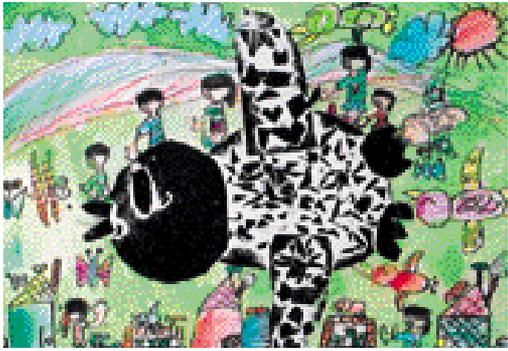
ミニギャラリー

熊野第四小学校 2年

くぼ田 ほなみ

「鳥のつて」

【評】紙版画で表現した大きな鳥に子どもたちが乗り、空のお散歩をしています。チョウやカメ、ミミズなど、かわいいきものもたくさんいて、とても楽しそうです。



(敬称略)

熊野第四小学校 5年 小嶋 充

【評】一文字一文字はねやはらいに気をつけて、丁寧に書いています。ゆったりとした気持ちで書いたのしょう。のびのびした作品に仕上がりました。



熊野の自然 (151)

ヒサカキ

(ツバキ科)



花には、特有の強いにおいがあります。熊野の山に春を知らせるにおいでです。

花は3月中旬〜4月。枝にびつりと下向きにつきます。普通淡いクリーム色ですが、たまに紅紫色も見かけます。小さな花をのぞきこんでみましょう。写真のように、雄しべがたくさん見えると雄花です。雌花はもう少し小さくて、雌しべが1本つんと見えます。雌株には直径5mm位の丸い実が多数つき、秋から冬に黒紫色に熟して、野鳥などの大切なエサとなります。実をかんでみました。甘くはありませんが、苦みもえぐみもまったくありませんでした。実を一粒つぶしてみると、

紙はインク色に染まり、小さな種がたくさん入っていました。こんな小さな種から、どのくらいの芽が出てくるのでしょうか。ぜひ、芽生えを見たくなりました。

名は、神に似て小型なので、「姫神」からヒサカキに、また神に似て神に非ずとして「非神」とも言われます。

サカキのない地方では、代わりに神事に用いられます。また、お墓や仏前に供えられ熊野でも同様に使われます。常緑の小高木で、岩手・秋田以南に分布し、乾燥地に強く日陰にもよく耐えます。熊野の山にもきわめて普通に見られ、「サッコ」の名で知られています。子どもの頃は、山からたき木を切り出していました。父は雑木の大きな束をつくり、綱のかわりにサッコで束をくくりました。曲げやすく粘りがあるのを利用したんですね。【写真・文 富沢由美子】

今月の題字



熊野高校1年生 柳 成美さん

熊野町の火災と救急 平成14年1月中

火災	3件
死者	0人
救急搬送	56件
救急搬送	55人

火災と救急の通報は119番

その他、消防の問合せ・相談はこちら
海田地区消防署熊野出張所
854 - 1103

町の人口と世帯数 (前年同月比較)

平成14年2月28日 平成13年2月28日

洞爺湖町	洞爺湖町	人口	洞爺湖町	洞爺湖町
白濁	姥囃	白人	男	白濁
白濁	姥囃	白人	女	洞爺湖町
洞爺湖町	洞爺湖町	世帯数	洞爺湖町	洞爺湖町

